



⑧ 砂岩・泥岩互層とリップル [土佐清水市千尋岬] (中新世)

Alternation of sandstone and mudstone and ripple mark (Miocene)

土佐清水市千尋岬周辺には砂岩と泥岩がリズミカルに繰り返す砂岩・泥岩互層が分布する。このような互層はいったん浅い海で堆積していた土砂が、地震などが引き金になって雪崩のように海底斜面を流れ下り、より深い所に運ばれ再度堆積したものである。

このような流れを乱泥流、その結果形成された堆積層をタービダイトと呼ぶ。

この地層には生痕化石以外に化石は少ないが、リップルマークなどのさまざまな堆積構造が観察できる。